

新庁舎建設の具体化に向けた検討内容について

1. くすのきホールのあり方に関する調査検討業務結果

今後、新庁舎建設基本計画に基づき、新庁舎の建設に係る基本設計及び実施設計、それに付随する関連業務を進めていく中で、現在のくすのきホールの必要性や今後の維持管理、統廃合も含めた施設のあり方に関する基本的な考え方について、整理・検証するため、調査検討業務を実施した。

調査検討業務は、施設の現状と課題、今後の財政的負担を勘案した上で、次の事項を踏まえ、あり方についてとりまとめた。

- 現状のまま維持した場合（維持管理経費試算を含む）
- 廃止した場合（解体経費試算を含む）
- 用途変更した場合（用途変更等による利活用の可能性及び改修等経費試算を含む）

結果

基本的な方針（案）

現くすのきホールを廃止（解体）し、新庁舎を建設

2. 具体的な検討内容

「1. くすのきホールのあり方に関する調査検討業務結果」を踏まえ、次の点について具体的な方向性を示し、基本設計及び実施設計プロポーザルの実施を進める。

具体的な検討内容（1） 新庁舎建設候補地（案）

新庁舎建設基本計画に基づき、村有地を基本とする。今後、基本設計等を進める中で必要に応じ、周辺地の確保を図る。

くすのきホール周辺施設敷地概要

施設名	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年	備考
くすのきホール	3,271	1,996	H5	
歴史の丘公園(ホール駐車場部分)	2,272	—	H5	
いきいきサロンくすのき	1,788	563	H15	
郷土資料館	1,139	448	S61	
道の駅ちはやあかさか	925	72	H8	
小計	9,395	3,079	—	

具体的な検討内容（2）

新庁舎機能の移転（機能集約・窓口一元化）

新庁舎建設基本計画に基づき、住民サービスの向上や業務の効率化を図るため機能集約・窓口一元化を基本とする。

【具体化（案）】

- ①現本庁舎 「総務課、人事財政課、住民課、議会事務局、議場」 ⇒ 「新庁舎に移転」
- ②現本庁舎別館 「施設整備課」 ⇒ 「新庁舎に移転」
- ③現本庁舎プレハブ 「まちづくり課」 ⇒ 「新庁舎に移転」
- ④保健センター 「健康福祉課」（調理機能以外の保健機能を含む） ⇒ 「新庁舎に移転」

具体的な検討内容（3）

既存施設の方向性

具体的な検討内容（2）の新庁舎機能の移転（機能集約・窓口一元化）に基づき、既存施設の方向性を次のとおりとする。

【具体化（案）】

施設名	方向性	新庁舎へ代替機能等
①くすのきホール	⇒ 「解体・新庁舎建設」	⇒ 「多機能ホール、図書室、会議室」
②いきいきサロンくすのき	⇒ 「現存・庁舎等転用」	⇒ 「保健センターに機能移転」
③郷土資料館	⇒ 「解体・撤去」	⇒ 「新庁舎に展示スペース」
④道の駅ちはやあかさか	⇒ 「解体・移転」	⇒ 「移転先検討」

⑤保健センター	⇒ 「現存・機能移転」	⇒ 「いきいきサロンまたは新庁舎に機能移転」
⑥現庁舎	⇒ 「解体・撤去」	⇒ 「跡地利用 売却または貸付」
⑦その他施設（防災倉庫）	⇒ 「解体・撤去」	⇒ 「跡地利用 売却または貸付」

具体的な検討内容（４）

交通アクセスの検討

- ①道路新設・改良 ⇒ 新庁舎への交通アクセスの確保や、防災基盤の整備として道路整備の可能性を検討
- ②公共交通構築 ⇒ 地域公共交通の実証実験等を踏まえ、検討
- ③路線バス ⇒ 民間路線バスの乗り入れ等の可能性を検討